

# 旧土地開発公社土地の処分活用状況（29年度上半期）

土地開発公社の解散により取得した土地の処分状況や、公社解散のために借り入れた「第三セクター等改革推進債（三セク債）」の状況などをお知らせします。

■問い合わせ＝本庁財産運用課販売推進係（内線127）

## 処分・予算の執行状況

住宅用分譲地は18件を1億2,933万円で売却、工業団地は1件を1億288万円で売却しました。歳出では、土地売却のための経費や除草など土地の維持管理経費、今期の売却収入を今後の三セク債の繰り上げ償還に充てるための基金への積み立てとして2億1,688万円支出しました。また、これらとは別に、利息を併せて三セク債を2億2,459万円返済しました。土地は、活用する方針のものと売却処分する方針のものがあります。売却処分する土地は、残り242筆、12万8,433㎡です。

## 減債基金、三セク債の状況

売却収入を積み立てた結果、減債基金の残高は、9億1,416万円となりました。三セク債の当初起債額86億6,000万円に対し、9月末の借入残高は、54億9,500万円となっています。財政負担を軽減するため、今後も土地の売却を進めていきます。

## ■予算執行状況（9月30日現在）

項目		執行額
歳入	土地貸付収入	17,505
	土地売却収入	129,330
	分譲地	102,875
	その他土地	411
減債基金利息		411
合計		250,121
歳出	維持管理費、広告料など	5,930
	減債基金積立金	210,946
	三セク債償還	224,588
	合計	441,464

## ■三セク債減債基金の積み立て状況

区分	前年度まで	29年度	累計
積立額	1,700,443	210,535	1,910,978
利子額	2,775	411	3,186
繰り上げ償還	△1,000,000	0	△1,000,000
合計（残高）	703,218	210,946	914,164

## ■三セク債借入残高

区分	当初起債額	償還済額	残高
元金	8,660,000	3,165,000	5,495,000

# 30年度市奨学金申請の受け付けを開始

経済的理由により修学が困難な人に修学の機会を確保し、有能な人材を育成するため、市は奨学金として費用の一部を無利息で貸し出します。希望する人は期限までに申請してください。

■問い合わせ＝市教育委員会事務局教育総務課（江刺総合支所・内線412）

## 【貸与上限額】

学校区分	入学準備金	修学資金（月額）
高等学校 中学校卒業程度を入学資格とする専修学校など	国公立 5万円 私立 10万円	1万円
高等専門学校 高等学校卒業程度を入学資格とする専修学校の専門課程	10万円	2万円
短期大学、大学または大学院	25万円	4万円

## 【入学準備金】

- 入学準備に要する費用の一部を貸し出します。
- 貸与対象 30年4月の学校入学者の保護者（親権者、後見人など）
- 応募資格 29年10月1日以前から市内に居住し、市税の滞納がないなどの要件を満たしていること
- 返還方法 年賦または月賦。30年10月から開始し、34年3月（高等学校は33年3月）までに完了
- 申請受付期限 ①30年1月26日、②4月20日  
※入学校確定前でも申請可
- 貸与予定人数 ①30人以内、②10人以内
- 結果の通知 ①は3月、②は6月に文書で通知

## 【修学資金】

- 修学に要する費用の一部を貸し出します。
- 貸与対象 学生本人
- 応募資格 学校長から優秀であると認められた学生で、その保護者が29年10月1日以前から市内に居住し、市税の滞納がないなどの要件を満たしていること
- 返還方法 年賦または月賦。正規の修学期間が満了する日の6ヵ月後から開始し、10年以内に完了
- 申請受付期限 30年4月20日
- 貸与予定人数 40人以内
- 結果の通知 6月に文書で通知

## ◎共通事項◎

市奨学金の借り入れには、一定の要件を満たした連帯保証人（保護者および家族以外）が必要です。詳しい内容や必要書類は、申請先で配布している申請案内（市ホームページにも掲載）をご確認ください。

## 【申し込み方法】

申請書に、収入を証明する書類などの必要書類を添えて、申請先へ持参または郵送（当日消印有効）

## 【申請先】

市教育委員会事務局教育総務課総務係（〒023-1192 ※住所記載不要）、市教育委員会事務局各支所

図1 借入金の負担状況



※人口・世帯数は、9月30日現在の住民基本台帳に基づく

**予算執行状況**  
9月30日現在の一般会計と特別会計の予算執行状況は下表のとおりです。一般会計では、収入済額が支出済額を上回っています。特別会計で、支出済額が収入済額を上回っている会計がありますが、一般会計の収入剰額で賄うことができたため、一時借入金はありません。

**財政の「今」を公表**  
28年度決算は、広報おうしゅう10月号でお知らせしました。今回は、29年度の予算・収入支出・市有財産・市債の状況などを公表します。  
市財政を理解するための資料として活用ください。  
なお、詳細は、財政課、各総合支所総務企画課および市ホームページで公表していますので、併せてご覧ください。

# 財政状況の公表

9月30日現在の市財政状況をお知らせします。この公表は、市の財政がどのように運営されているか、市民の皆さんに知っていただくため、年に2回行うものです。  
■問い合わせ＝本庁財政課財政係（内線311・323）

## 借入金と市有財産の状況

29年9月30日現在の借入金の現在高は、一般会計が742億5,572万円です。これを市民1人当たり換算すると62万円（1世帯当たり165万円）となります。特別会計も含めた借入金現在高は1,114億5,641万円（1世帯当たり247万円）（1世帯当たり94万円）となります。長い期間使用する公共施設の整備などの財源となる借入金は、返済を長期間に分割することで、世代間の負担の公平、財政負担の年度間調整を行っています。  
市有財産の状況は図2のとおりです。

図2 市有財産の状況



表 29年度予算の執行状況

区分	当初予算額	9月30日現在予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率	市債現在高	
一般会計(①)	578億6,460	602億1,410	271億1,393	45.0	207億4,562	34.5	742億5,572	
特別会計	国保事業勘定	137億3,909	137億7,164	55億8,471	40.6	58億0,187	42.1	—
	直営診療施設勘定	1,589	1,560	123	7.9	364	23.3	2,400
	後期高齢者医療	11億6,997	11億7,077	4億0,791	34.8	2億9,501	25.2	—
	介護保険事業勘定	117億9,886	118億5,784	46億5,963	39.3	46億4,526	39.2	—
	介護サービス事業勘定	1億6,469	1億6,579	3,093	18.7	7,194	43.4	3億0,709
	簡易水道事業	1億4,449	1億5,279	3,705	24.2	4,247	27.8	3億7,719
	下水道事業	37億8,097	38億4,105	3億4,462	9.0	12億9,838	33.8	228億2,975
	農業集落排水事業	14億8,979	15億0,921	7,120	4.7	6億7,590	44.8	123億5,627
	浄化槽事業	4億6,253	4億7,254	6,115	12.9	1億2,404	26.2	12億3,339
	バス事業	1億2,359	1億2,358	692	5.6	3,324	26.9	7,300
米里財産区	2,045	2,045	9	0.4	87	4.2	—	
計(②)	329億1,032	331億0,126	112億0,544	33.9	129億9,262	39.3	372億0,069	
合計(①+②)	907億7,492	933億1,536	383億1,937	41.1	337億3,824	36.2	1,114億5,641	